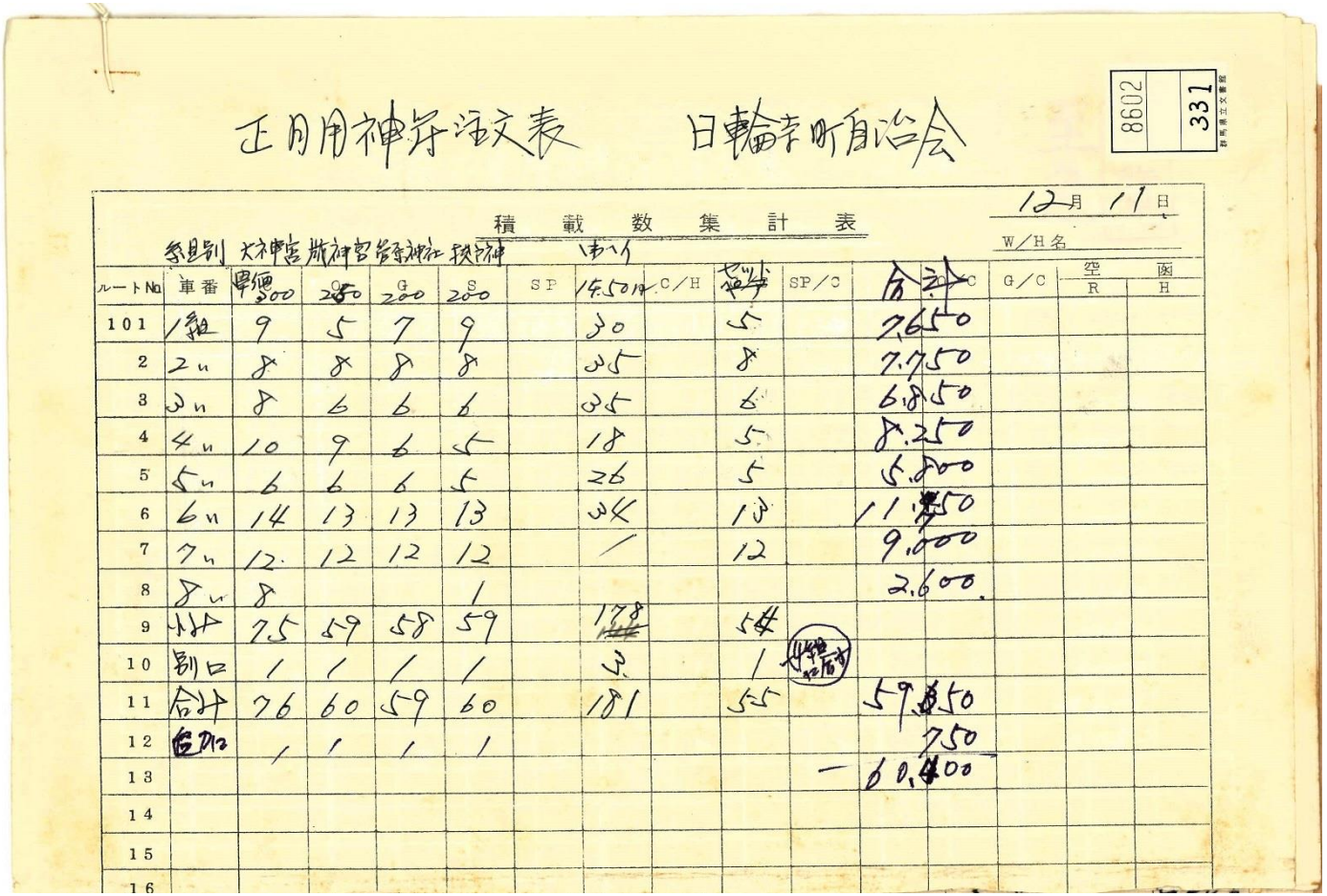
㊸　正月用神符注文表

昭和 47 年（1972）12 月 11 日

この史料は、自治会が正月用の神札を購入する際に作成した注文表です。正月に迎える神として「年神（歳神）」が知られていますが、本来年神は先祖神で、特に農業を守護する神とされ、正月は盆とともに重要な先祖祭と捉えられていました。例えば、正月に飾る門松は、年神が来訪する際の目印となる依代と考えられています。また、県内各地で小正月に行われる「どんど焼き」は、年神を見送る火祭りと考えられています。

前橋市日輪寺町自治会文書　P8602　No.331
（前橋市日輪寺町）



正月用神符注文表　日輪寺町自治会

8602 331

積載数集計表　12月11日

系統別 大神宮 熊神宮 菅原神社 秩父神 いわい　W/H名

ルートNo	車番	甲種 300	C 250	G 200	S 200	SP	15.5cm	C/H	セット	SP/C	合計	C	G/C	空 R	函 H
101	1組	9	5	7	9		30		5		7,650				
2	2〃	8	8	8	8		35		8		7,750				
3	3〃	8	6	6	6		35		6		6,850				
4	4〃	10	9	6	5		18		5		8,250				
5	5〃	6	6	6	5		26		5		5,200				
6	6〃	14	13	13	13		34		13		11,350				
7	7〃	12	12	12	12		1		12		9,000				
8	8〃	8			1						2,600				
9	林	75	59	58	59		178		58						
10	別口	1	1	1	1		3		1						
11	合計	76	60	59	60		181		55		59,850				
12	台数	1	1	1	1						750				
13											−60,600				
14															
15															
16															